

豊岡市コウノトリ共生課は23日、同市庄境の三江小学校敷地内にある人工巣塔で、コウノトリの卵2個がふ化した、と発表した。兵庫県内でコウノトリのふ化が確認されたのは今年初めてで、豊岡では2007年から9年連続となった。(齋藤雅志)

コウノトリのひな 2羽ふ化

豊岡



ともに放鳥2世の雄 4歳と雌6歳のペアに 抱卵行動が見られ、今

県内では今年初めて

月21日ごろからは巢内に餌を吐き戻す様子が観察されていた。23日午前、同課職員が望遠鏡でひなを確認した。このペアは13年から2年連続で計2羽のひなを巣立たせている。同市内では今年、この巣塔以外に2カ所でコウノトリの産卵が確認されている。

ふ化したコウノトリのひな 豊岡市庄境(豊岡市提供)

① 豊岡市の三江小学校敷地内にある人口巣塔では、何羽、卵からふ化しましたか？

【 羽 】

② コウノトリのふ化が確認されたのは、今年初めてですが、豊岡市では何年から何年連続ですか？

【 年から 年連続 】

③ これらのヒナの親の年齢を答えましょう。

【 雌 雄 歳 歳 】

④ この記事を読んだ感想を書きましょう。

【

】

名前 【 】